

事務事業評価表

○基礎情報

| 課名 | | | 作成責任者 | | 常勤職員 | | 常勤職員以外 | | | 時間外勤務時間 | |
|------|----|-------------------|-------|--|------|------|----------|------|---------|----------|----------|
| 施策目標 | 54 | 下水道・河川施設の信頼性を確保する | 高田 正浩 | | 管理職 | 左記以外 | 再任用短時間職員 | 臨時職員 | 非常勤嘱託職員 | 総時間 | 一人あたり月平均 |
| | | | | | 2 人 | 13 人 | 0 人 | 2 人 | 0 人 | 3,916 時間 | 25.1 時間 |

1 施策指標と実績(Do)

| 施策指標名 | 3次実施計画の 現状値 | 目標値 (30年度) | 実績値 | | | |
|---------------------------|------------------|---------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------|
| | | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 河川の水質測定値(BOD)が3mg/L以下の箇所数 | 4箇所 | 5箇所 | 2箇所 | 5箇所 | 4箇所 | 3箇所 |
| ポンプ施設の停電時対応改善率及び箇所数 | 81%、30箇所 | 100%、37箇所 | 81% 30箇所 | 86% 32箇所 | 94% 35箇所 | 100% 37箇所 |
| 管路の長寿命化対策延長 | 125m | 474m | 124m | 350m | 430m | 474m |
| 柳島ポンプ場の耐震化率及び設備の長寿命化率 | 耐震化0%、長 寿命化0% | 耐震化100%、 長寿命化70% | 耐震化 30.41%、長寿命 化0.95% | 耐震化 51.00%、長寿命 化4.05% | 耐震化 80.30%、長寿命 化6.57% | 耐震化100%、 長寿命化35.46% |

(評価の見方)

- ・ **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ **A** 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ **B** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ **C** 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ **D** 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ **E** 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ **Z** 未着手事業(中核市関連のものを含む)
- ・ **実績なし** 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった
(実施計画期間中で当該年度は実績のないものを含む)

2 事業実績(平成29年度)

| No. | 事務事業名 (第3次実施計画) | 事務事業の目的・目指すべき成果・効果 何を・誰を どうやって動かし どうしたいか(生ま (対象) け(手段・方法) れる成果・効果) | Plan / Do | | | | | | | | 総合評価(Check) | | | Action | |
|-----|--------------------------------|--|-----------|----------|----------|--------------------------|--------------------------|-------------|------------------|----------|-------------|----------|--------------|----------|----------|
| | | | 事業 性質 | 従事 者数 | 会計 区分 | H28予算(円) H28決算(円) | H29予算(円) H29決算(円) | 事務事業の指標名 | H29目標値 | H29実績値 | 評価 | 取組 時間 | 見直し検 討可能性 | 業棚 選定 | 休・ 廃止 |
| 1 | ポンプ場維持管理に係る事務(一般会計の機能確保に係る経費) | 公衆衛生の向上や豪雨時における機能停止等不測の事態を回避し浸水の軽減を図るため、ポンプ施設等の適切な維持管理、修繕、運転を行う。 | 政策 | 0.02 | 一般 | 10,000 0 | 10,000 0 | 施設の維持管理 | 非常用発電機の燃料の確保 | 補充の必要なし | 実績なし | - | | | |
| 2 | 河川の維持管理に係る事務(駒寄川の機能確保に係る経費) | 大雨時における浸水の軽減を図り、適切な維持管理を行うため、駒寄川沿線の流路整備を行う。 | 政策 | 0.42 | 一般 | 6,241,000 5,333,272 | 562,112 544,560 | 事業の執行 | 委託・工事の発注及び進行管理 | 10m実施 | S | 変動なし | | | |
| 3 | 河川の維持管理に係る事務(千ノ川の機能確保に係る経費) | 大雨時における浸水の軽減を図り、適切な維持管理を行うため、千ノ川沿線の護岸補修等を行う。 | 政策 | 0.38 | 一般 | 2,051,000 3,015,363 | 5,839,888 5,834,758 | 事業の執行 | 委託・工事の発注及び進行管理 | 70m実施 | S | 増加 | | | |
| 4 | 駒寄川整備事業 | 駒寄川河川断面の拡幅を行い、流下能力の確保及び向上を目指した暫定整備を実施し、沿線の浸水軽減を図る。 | 政策 | 0.70 | 一般 | 50,000,000 46,811,973 | 64,000,000 58,252,633 | 事業の進捗状況(延長) | L=50m | 83m実施 | S | 変動なし | | | |
| 5 | 排水路新設事業(排水不良地区の解消) | 局所的に浸水履歴がある排水不良地区の浸水の軽減を図るため、排水路の新設、改良を実施する。 | 政策 | 0.53 | 一般 | 16,318,000 13,898,520 | 6,217,000 3,914,680 | 事業の執行 | 委託発注及び工事発注L=130m | 22m実施 | A | 変動なし | | | |
| 6 | ポンプ場維持管理に係る事務(一般会計の施設の運用に係る経費) | 公衆衛生の向上や豪雨時における機能停止等不測の事態を回避し浸水の軽減を図るため、ポンプ施設等の適切な維持管理、修繕、運転を行う。 | 定例 定型 | 0.45 | 一般 | 13,424,000 11,409,352 | 11,314,000 8,440,505 | 施設の維持管理 | 修繕・点検 | 修繕・点検を実施 | S | 変動なし | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------------------------------|--|----------|------|----------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|------|------|--|--|--|--|
| 7 | 河川の維持管理に係る事務(駒寄川の環境保全に係る経費) | 大雨時における浸水の軽減を図り、適切な維持管理を行うため、駒寄川沿線の除草を行う。 | 定例 定型 | 0.30 | 一般 | 5,130,000 ----- 5,094,792 | 576,914 ----- 567,423 | 事業の執行 | 委託の発注及び進行管理 | 除草委託実施 | S | 変動なし | | | | |
| 8 | 河川の維持管理に係る事務(千ノ川の環境保全に係る経費) | 大雨時における浸水の軽減を図り、適切な維持管理を行うため、千ノ川沿線の除草等を行う。 | 定例 定型 | 0.35 | 一般 | 7,639,000 ----- 7,078,692 | 11,466,886 ----- 11,466,337 | 事業の執行 | 委託・工事の発注及び進行管理 | フェンス設置工事及び除草委託実施 | S | 変動なし | | | | |
| 9 | 水路の維持管理に係る事務 | 水路の適切な維持管理を行うため、水路敷の除草や排水路に堆積した土砂の浚渫、フェンスの設置などを実施する。 | 定例 定型 | 2.19 | 一般 | 73,937,883 ----- 73,766,098 | 71,207,000 ----- 71,158,700 | 事業の執行 | 委託・工事の発注及び進行管理 | 工事及び委託業務実施 | S | 増加 | | | | |
| 10 | 庁内共通事務(一般会計) | - | 定例 定型 | 1.43 | 一般 | 2,307,000 ----- 2,261,739 | 2,055,000 ----- 1,884,813 | | | | | | | | | |
| 11 | 管路施設及び雨水吐きの維持更新に係る事務 | 下水道施設の機能を適正に維持するため、老朽化した管きょやマンホール等、下水道施設の改築・更新を実施する。 | 政策 | 0.68 | 特別 繰越 | 59,940,000 ----- 28,638,360 | 89,996,200 ----- 83,820,610 | 事業の執行 | 委託・工事の発注及び進行管理 | 工事及び委託業務実施 | S | 変動なし | | | | |
| 12 | 管路施設及び雨水吐きの維持補修に係る事務(3条予算その1) | 管路施設及び雨水吐きの適切な維持管理を行うため、下水道施設の予期せぬ破損に伴う道路陥没等の緊急復旧作業、管路施設及び雨水吐きにおける土砂の浚渫等を実施する。 | 政策 | 2.08 | 特別 | 142,076,816 ----- 137,664,411 | 138,561,090 ----- 138,329,505 | 事業の進捗状況 | 委託・工事の発注及び進行管理 | 工事及び委託業務実施 | S | 変動なし | | | | |
| 13 | 公共下水道管路長寿命化事業 | 茅ヶ崎市公共下水道管路施設長寿命化基本計画に基づき、管きょ等、下水道施設の計画的な改築更新を行う。 | 政策 | 1.07 | 特別 繰越 | 122,207,200 ----- 20,302,920 | 115,551,000 ----- 107,472,089 | 事業の執行(進捗率) ①第1期、②第2期 | ①改築更新79% ②計画策定 | 改築更新100% 計画策定完了 | S | 変動なし | | | | |
| 14 | 柳島ポンプ場改築事業 | ポンプ施設の持続的な機能確保を目的とし、平成28年度から31年度までの4か年計画で1系ポンプ棟に設置された3基あるポンプ設備の更新を実施する。 | 政策 | 0.46 | 特別 繰越 | 350,994,640 ----- 53,891,460 | 544,659,600 ----- 487,951,760 | 事業の進捗状況 | 機械設備No.3設置及び既設撤去60% 機械設備No.2製作40% | 機械設備No.3設置及び既設撤去100% 機械設備No.2製作12% | A | 変動なし | | | | |
| 15 | (仮称)下水道維持管理計画の策定及び推進 | 公共下水道施設の老朽化が進んでいる現状を踏まえ、ストックマネジメントの考え方を導入した計画的かつ効率的な維持管理を行い、コスト縮減と事業費の平準化を図る。 | 政策 | 0.00 | 特別 | 25,056,000 ----- 25,056,000 | 0 ----- 0 | 事業の進捗状況 | - | 28年度で完了 | 実績なし | - | | | | |
| 16 | ポンプ場維持管理に係る事務(公営企業会計) | 公衆衛生の向上や豪雨時における機能停止等不測の事態を回避し浸水の軽減を図るため、ポンプ施設等の適切な維持管理、修繕、運転を行う。 | 政策 | 0.88 | 特別 | 184,966,956 ----- 168,492,085 | 181,626,400 ----- 150,775,788 | ポンプ施設の維持管理 | 需要費の確保 | 電気料、修繕料を確保し、適切な維持管理を実施 | S | 変動なし | | | | |
| 17 | 下水道施設情報システムの保守管理に係る事務(3条予算) | 豪雨時や災害時における防災体制の適切な運用を図るため、下水道施設に設置した監視カメラ及び下水道情報システムの保守管理を行う。 | 政策 | 0.66 | 特別 | 30,028,560 ----- 27,447,840 | 29,667,000 ----- 27,450,864 | 事業の執行 | 委託の発注及び進行管理 | 委託業務実施 | S | 変動なし | | | | |
| 18 | 下水道施設情報システム構築事業(4条予算) | 豪雨時や災害時における防災体制の充実を図るため、下水道施設の監視装置及び通信方法を変更し、携帯端末等により施設の状況を把握できるシステム構築を行う。 | 政策 | 0.63 | 特別 | 14,688,000 ----- 14,636,160 | 14,990,000 ----- 8,100,000 | 事業の執行 | 委託の発注及び進行管理 | 委託業務実施 | S | 変動なし | | | | |
| 19 | 管路施設及び雨水吐きの維持補修に係る事務(3条予算その2) | 下水道管路の情報収集及び情報蓄積に必要な台帳システムの保守及び更新改良及び下水道処理場に流入する水の水質を監視するため水質調査を実施する。 | 政策 | 0.71 | 特別 | 27,561,600 ----- 26,610,120 | 27,562,000 ----- 26,858,520 | ①水質検査回数 ②台帳データ更新率 | ①年84回 ②年100% | 水質検査84回実施 台帳データ更新率100% | S | 変動なし | | | | |
| 20 | 不明水調査及び管更生事業 | 公共下水道汚水管渠への不明水浸入箇所と原因を特定するための調査を実施し、調査によって特定した不明水浸入箇所の更生や布設替等の対策工事を実施する。 | 政策 | 0.87 | 特別 | 80,179,200 ----- 78,751,440 | 85,662,000 ----- 81,079,920 | 事業の進捗 | 調査延長L=7000m 管更生延長L=250m | 調査延長L=11987m 管更生延長L=419m | S | 変動なし | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----------------|---|----|-------|----|--------------------------|--------------------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 21 | 災害応急対策活動 | - | 政策 | 0.73 | 一般 | 0 0 | 0 0 | | | | | | | | | |
| 22 | 庁内共通事務(公営企業会計) | - | 政策 | 1.48 | 特別 | 19,640,082 11,041,054 | 4,015,000 2,736,527 | | | | | | | | | |
| 合計 | | | | 17.00 | | H29総予算(円) H29総決算(円) | 1,405,539,090 1,276,639,992 | | | | | | | | | |

3 実施計画事業の総括評価

| 人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check)／今後の展望(Action) | |
|--|--|
| <p>下水道河川管理課の第3次実施計画の事務事業数は、「災害応急対策活動」「庁内共通事務」を除き19事業である。これらの指標の達成度及び事業の実施効果から見ると、最も多かったのは、「S」の15事業であり、以下「A」2事業、「実績なし」が2事業となっている。</p> <p>指標の達成状況に着目すると、80%以上達成できた事業が15事業、達成できなかったものは2事業であり、概ね順調に事業が実施できたと考えている。なお、「実績なし」については、事業が終了したもの及び非常用発電機の燃料費であり、燃料補充の必要がなかったことによるものである。</p> <p>事業の成果に着目すると、成果が上がった事業が17事業であり、実施したすべての事業について成果をあげられたと考えている。なお、一部の事務事業について、事業目標値よりも実績値の方が少なくなっているが、事業箇所等を精査したことによるものであり、事業としての成果はあがっている。</p> <p>職員の時間外勤務に着目すると、総時間で3,916時間、一人当たりに換算すると月平均25.1時間であり、前年度の総時間4,074時間、一人当たり月平均26.1時間と比べ減少となっている。現在も継続的に担当でのミーティングや終業前打合せを実施しており、今後は下水道施設等の監視システムの推進、施設台帳及び運用マニュアルを整備することで、更なる時間外の縮減を目指す。</p> | |

4 見直し検討可能性にチェックの入った事業のうち休・廃止検討事業

| No. | 事務事業名 | 休・廃止検討の理由 |
|-----|-------|-----------|
| - | - | - |

5 働きかたの見直しにおける取組結果(28-29年度の2か年の取り組みの結果、得られた生産性向上などの成果)

| No. | 事務事業名 | 取り組みの結果 |
|-----|-------|--|
| - | - | これまでの取り組みでは、朝礼及び夕礼(終業前打合せ)の実施や予定表(グループウォッチャー)を活用し、課員が自主的に業務内容の詳細を記入することなどにより、情報の共有化を進めてきた。結果として、それぞれの職員が他の課員のスケジュールや状況を意識しながら行動することができるようになり、仕事の助け合いをするなど生産性が高まってきた。また、担当係での打合せを定期的の実施し、直接対話をする機会を増やしたことにより、業務の進捗状況や問題点を迅速に把握できるようになった結果、短時間での問題解決が可能となり、業務の効率化が図れた。 |
| - | - | - |